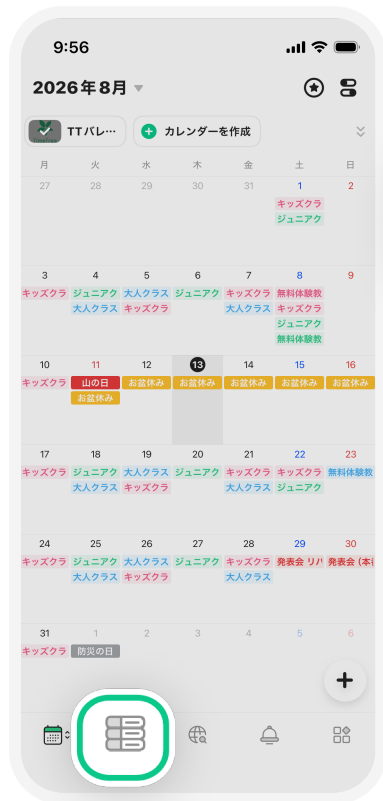


カレンダーの 初期設定

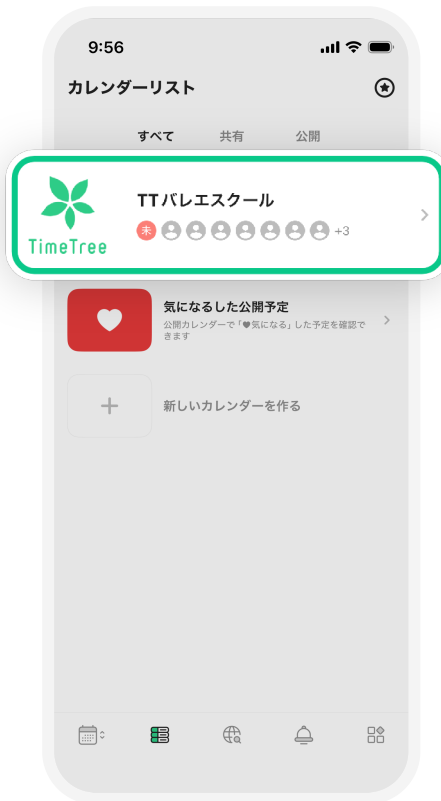
カレンダー名の変更

「〇〇教室」のように設定すると、生徒・保護者がカレンダーに参加する際にもその名前で表示されるため安心感があります

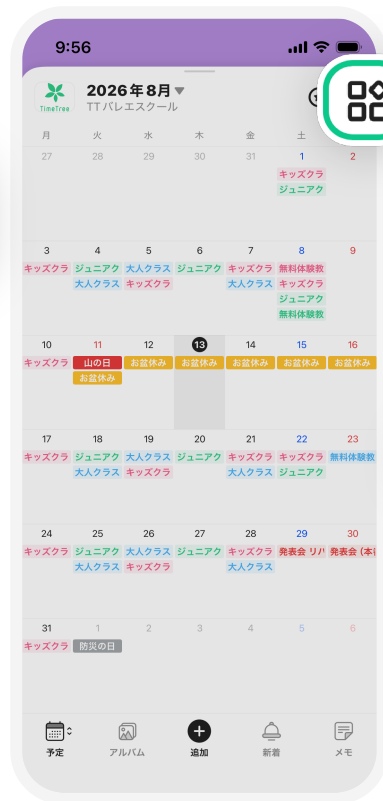
1



2



3



4



5



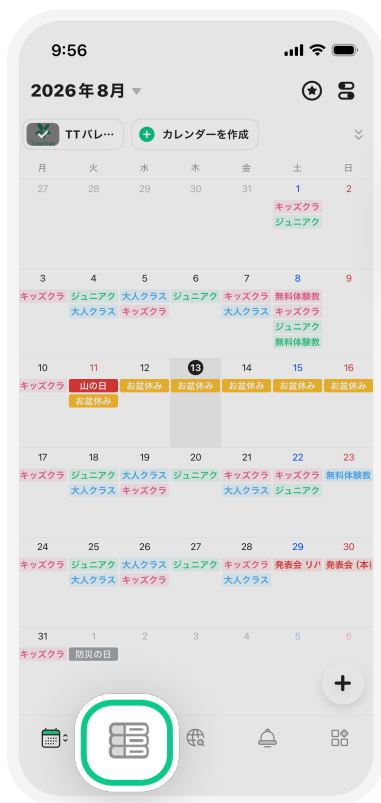
ラベルカラーの設定

予定ごとに表示カラーを設定すると、全体を色でひと目に把握できます。ラベルの設定画面からカラーの変更ができます

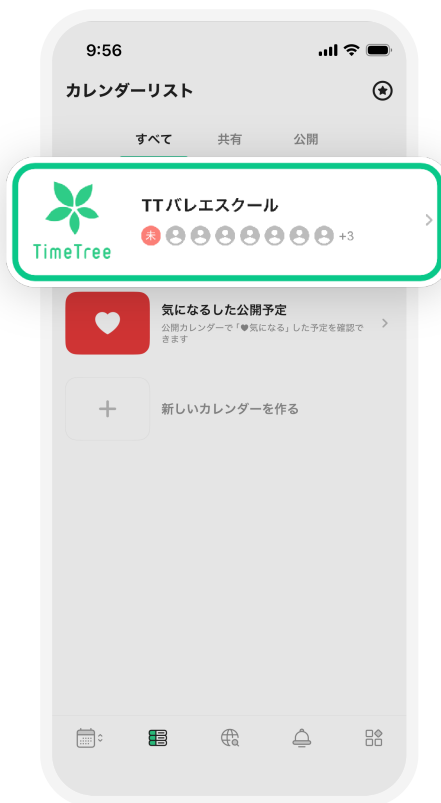


QRコードを直接
タップして動画を見る

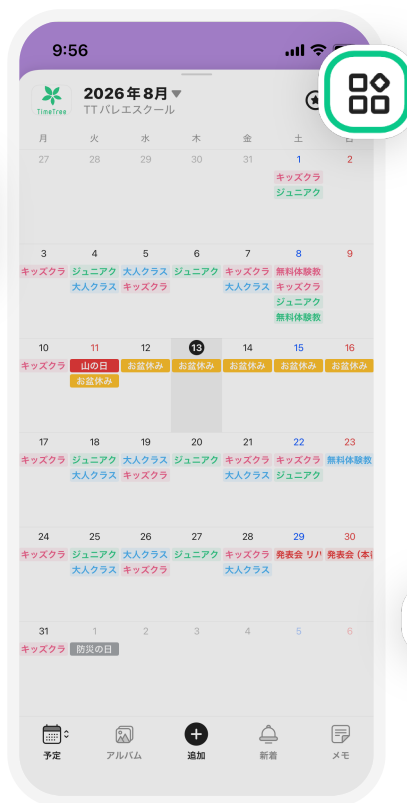
1



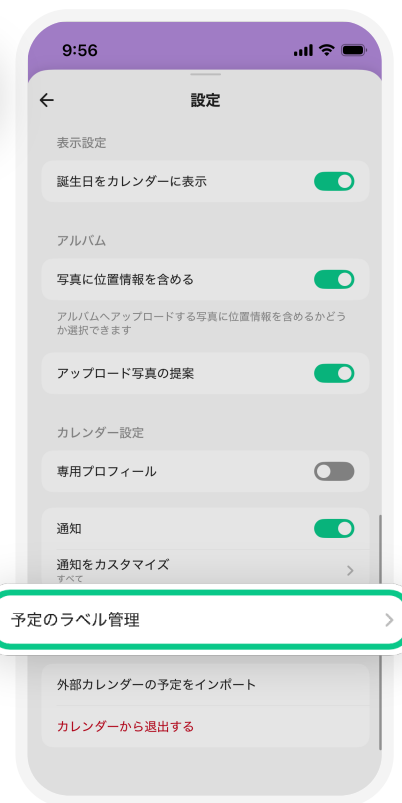
2



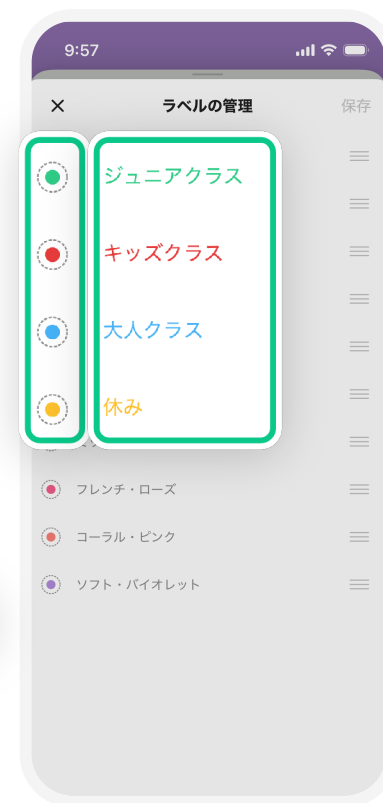
3



4



5



対象に合わせてカレンダーを分ける（任意）

「保護者向け連絡カレンダー」と「生徒向け練習・課題カレンダー」を分けると、情報が整理されます

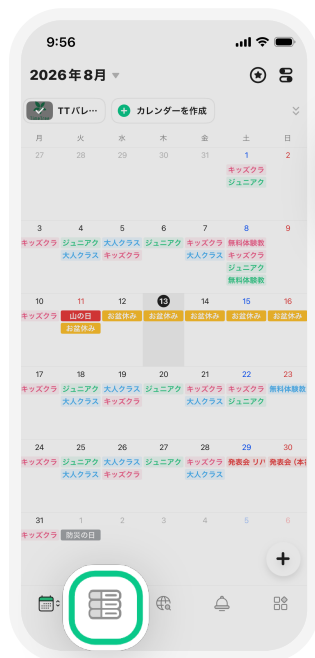


便利な使い方

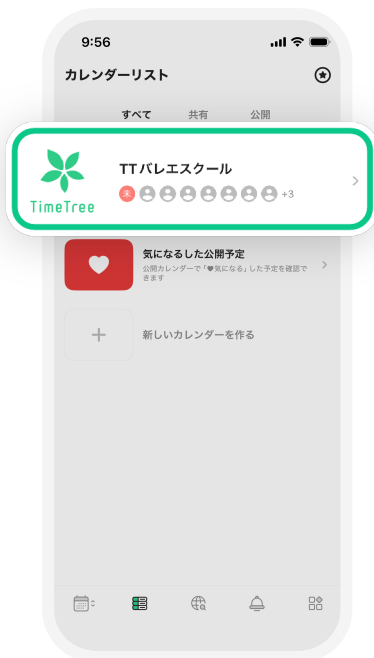
QRコードをチラシ・案内文に印刷して一括招待する

入会時の案内書類にQRコードを載せておくだけで、全員への招待案内が完結します ※QRコードの有効期限は90日です

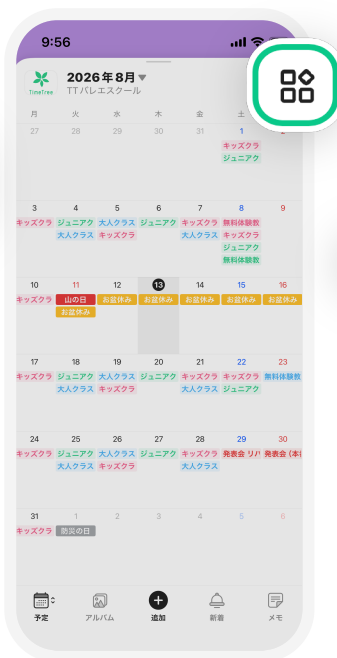
1



2



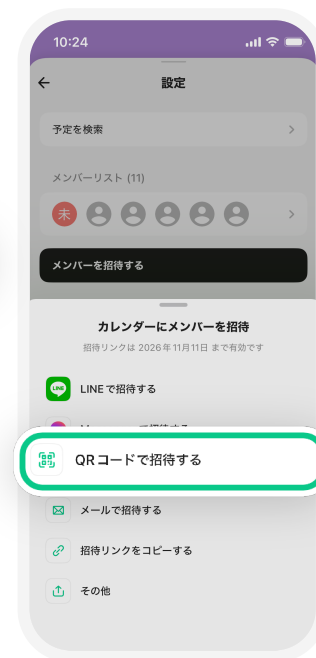
3



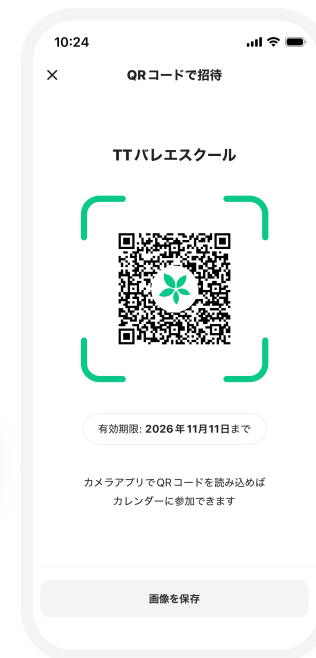
4



5



6



繰り返し設定・複数の日付にコピー

既に決まっている定期的な予定は繰り返し設定や複数日付にコピーすれば何度も予定を作成する手間が省けます。

繰り返し設定は毎週・毎月のほか、カスタムで隔日や隔週など細かい条件を設定できます



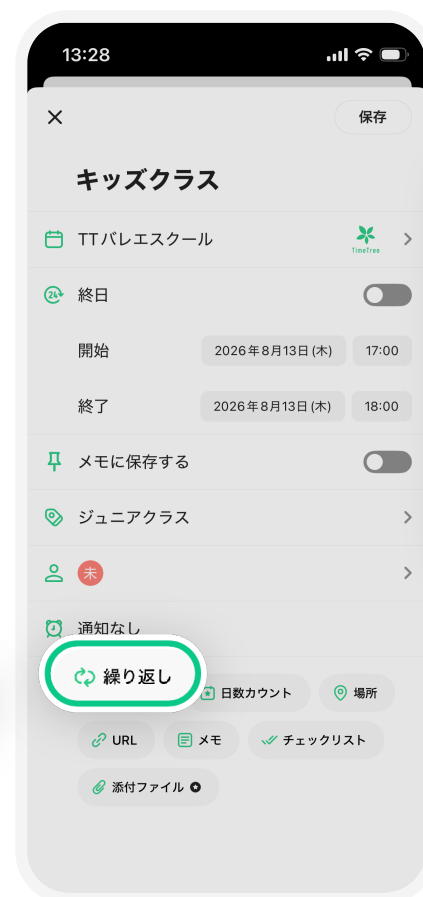
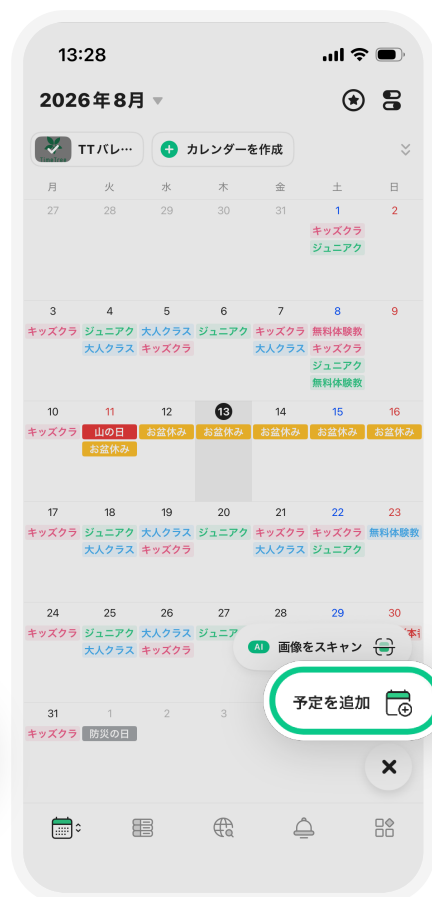
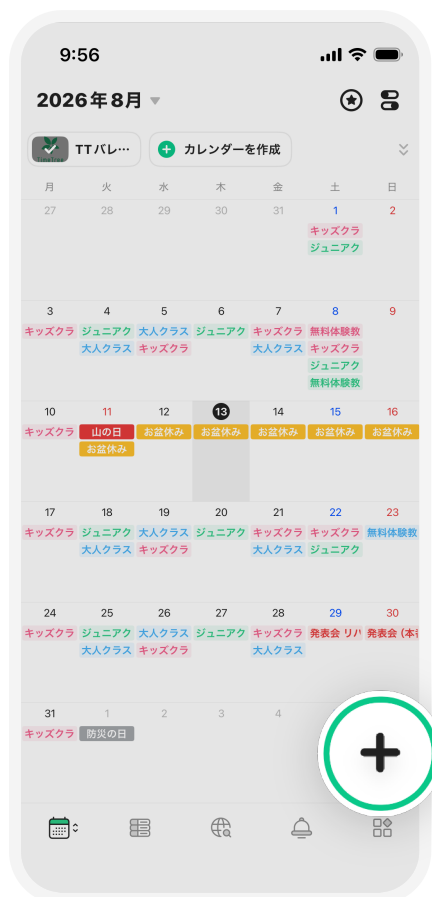
QRコードを直接
タップして動画を見る

1

2

3

4



予定の参加を出欠確認に使う

予定の参加ボタンを押してもらうだけで、チャットツールでのやり取りなしに出欠が把握できます



QRコードを直接
タップして動画を見る



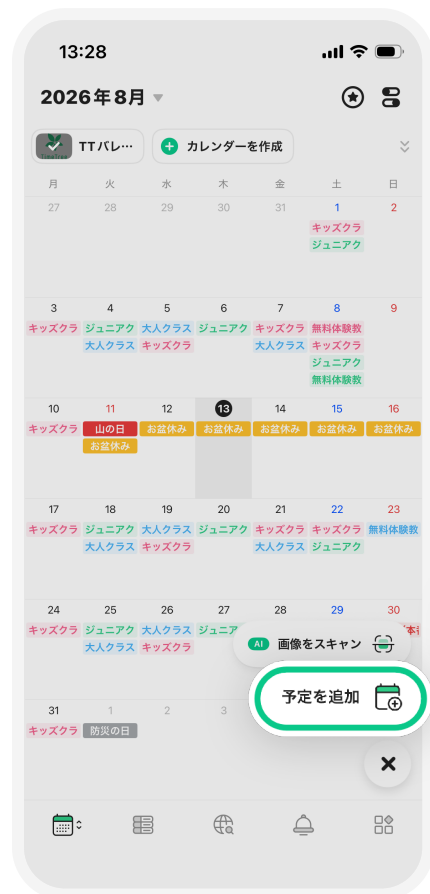
レッスン当日にリマインダー通知が届く設定にする



QRコードを直接
タップして動画を見る

教室側が連絡しなくてもアプリが自動で通知してくれるため、無断欠席や遅刻の抑制につながります。
通知設定は開始時・10分前・1時間前のほか、カスタムで条件を設定できます

1



2



3



振替候補日をメモに書いておく

休講の連絡と同時に振替候補日を記載しておく、問い合わせ対応が大幅に削減できます



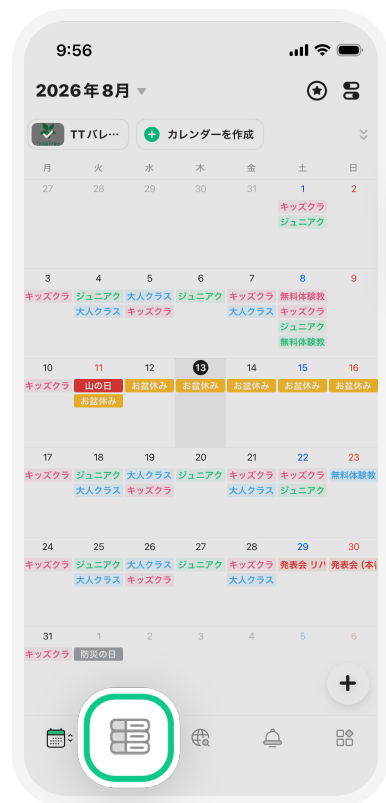
QRコードを直接
タップして動画を見る



カレンダーごとにプロフィール名を変更

カレンダーごとにプロフィール名を変更できます。習い事のカレンダーでは「生徒名 母」として登録し、家族と使うカレンダーでは「ママ」と表示でき、カレンダーの用途に併せて自身の名前の見せ方を変えられます

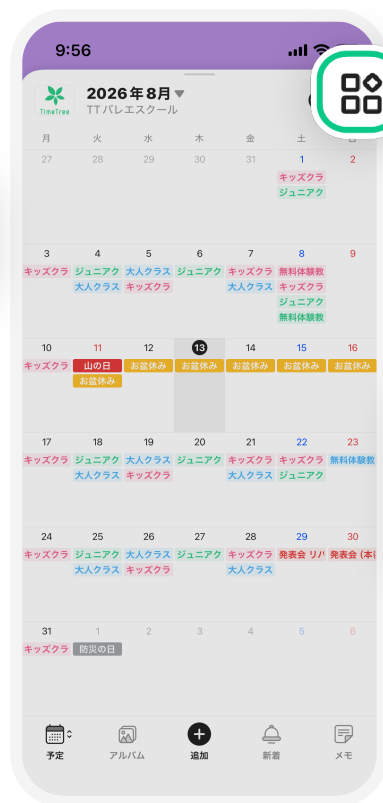
1



2



3



4



5



こんなときは

急な休講・振替が発生したとき

予定を更新または削除するだけで相手に通知が届きます。

電話やLINEの連絡が不要になります



スマホ操作が不慣れな方がいるとき

「アプリをインストールしてから、リンクを開き『参加』ボタンを押すだけ、アカウント不要」と伝えることで、参加のハードルを大きく下げられます

機能ごとの使い方は動画でも見られます

気になる機能はQRコードを直接タップするか読み取って動画をチェック

参加者



アルバム



チェックリスト



メモ



ラベル



予定内コメント



予定検索



場所



繰り返し



通知・リマインダー



もっと知りたいときは
TimeTreeヘルプページで、
習い事の運営に役立つ設定や
使い方を確認できます

<https://support.timetreeapp.com/hc/ja>

